

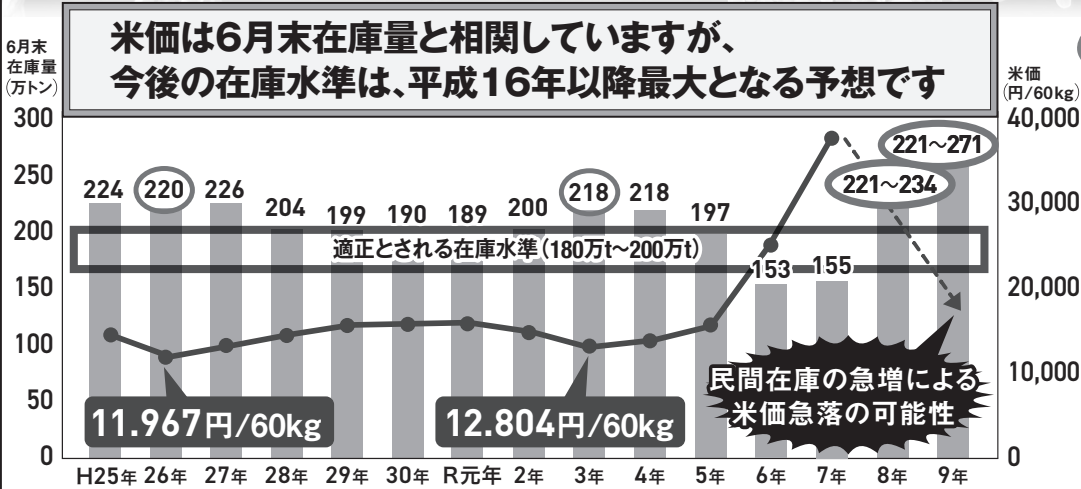
稲作農家の皆さまへ

今後、米価の大幅な下落が懸念されています！

いわゆる「令和のコメ騒動」により、近年米価は高値で推移してきましたが、令和8年産米は民間在庫が大幅に増加し、米価の下落が懸念されています。主食用米のみを作付けしていた場合は、米価が下落すると農業経営に深刻な影響が生じてしまいます。

農業経営の安定のために、交付金により一定の収入を見込める加工用米や輸出用米等に取組むことを検討ください。

米価は6月末在庫量と関連していますが、
今後の在庫水準は、平成16年以降最大となる予想です



参考：農林水産省「米をめぐる状況について(令和7年12月)」、全農試算資料



民間在庫の急増による
米価急落の可能性

今後、
需要の増加が
期待される

加工用米、輸出用米、米粉用米、飼料用米 麦、大豆、高収益作物等 に取り組むことで、
政策支援により一定の収入を見通すことができます。
リスクに備えた選択肢として、非主食用米の作付も検討してください

茨城県農業再生協議会

TEL 029-232-2115 (JA茨城県中央会 県域営農支援センター)
TEL 029-301-3921 (茨城県 農林水産部 産地振興課)

HPは
こちら



Facebook
はこちら

